

# 適合証明申請添付書類(公共公益施設)

令和 2年10月1日

提出部数: 2部(正本1部、副本1部)

No.	添付書類等	備考	確認
1	開発行為又は建築等に関する証明交付申請書	①申請者住所:申請書または住民票とおり(「比企郡」から記載可) ②開発行為をした者:29条許可が既に完了している場合に記載 ③開発行為をしようとする者:29条許可と同時進行の場合に記載 ④建築等をしようとする者:申請者と同じ ⑤土地の所在・地番:許可通知書と同じ ⑥床面積:床面積が分かる書類を添付 ⑦許可年月日:29条許可の年月日、番号を記載(42条、43条許可は記載しない) ⑧予定建築物等の用途:29条許可の予定建築物と同じ ⑨計画建築物等の用途:計画する建築物の用途を記載。附属建築物の建築の場合は例に従う。例)専用住宅(物置) ⑩42条、43条による許可:42条、43条許可の年月日、番号を記載	
2	委任状	※申請者の委任を受けて代理を行う場合 ①代理人の資格 ②住所 ③電話およびFAX番号	
3	理由書	①建築計画に至った経緯等を記入 ②事業計画 ③公共公益施設であることが分かる書類(設置条例の写し、議会議事録の写し、予算書の写し、根拠法令、事業認可書の写し、補助金交付決定通知書の写し、定款等)	
4	法人登記事項証明書	※申請者が法人の場合	
5	位置図(都市計画図の写し)	※市街化調整区域の場合は不要 ①方位 ②縮尺 ③申請地の位置(朱書)	
6	案内図(住宅地図等の写し)	①方位 ②縮尺 ③申請地の位置(朱書)	
7	公図	①申請地および隣地の地目を記載 ②申請地を朱囲み ③法務局のもの(筆数が多い場合は、全体が分かるものも添付)	
8	土地登記事項証明書	※申請日以前6か月以内に交付されたもの ※当該開発行為に関係のある区域外の土地を含む	
9	農振農用地区域除外証明書	※申請地の地目が田又は畑の場合に添付(市街化区域は除く)	
10	現況写真(全景2方向以上)	①道路を入れて撮影 ②区域を朱囲み ③写真番号 ④写真番号、撮影方向を土地利用計画図に記載	
11	求積図(実測)	①方位 ②縮尺 ③区域を朱囲み ④面積(小数点以下第2位まで) ⑤全ての辺長(小数点以下第3位まで)	
12	土地利用計画図	①方位 ②縮尺 ③区域を朱囲み ④道路の位置(有効幅員、道路番号、建築基準法第42条該当号) ⑤予定建築物の位置・用途 ⑥除却建築物 ⑦既存建築物の法適合性(開発許可、適合証明、建築確認の年月日および番号) ⑧法面の位置・勾配 ⑨擁壁の位置及び種類 ⑩切土・盛土がない場合は「切土、盛土なし」と記載(盛土がある場合は「30cm以下ごとに敷き均し、ローラーその他の建設機械を用いて締め固める」と記載) ⑪雨水排水施設の位置・管種・管径・流向(経路は着色、舗装等は矢印) ⑫雨樋 ⑬既設のものは「既設」と記載 ⑭最終枿の位置 ⑮放流先 ⑯浄化槽の人槽 ⑰方位 ⑱縮尺	
13	造成計画平面図	①申請地及び隣接地の現況・計画地盤高(BMを明示) ②切土・盛土をする土地の部分(盛土は茶、切土は黄で着色) ③擁壁(義務・任意)の位置、種類及び高さ ④法面の位置及び形状 ⑤予定建築物の位置 ⑥縦横断線の位置等を	
14	造成計画縦横断面図	①切土・盛土をする前後の地盤面(盛土は茶、切土は黄で着色) ②法面の位置及び勾配 ③擁壁(義務・任意)の位置・形状 ④予定建築物の位置 ⑤浸透施設の位置等を記入	
15	建築物平面図(各階別)	①縮尺 ②建築面積 ③各階別床面積及び延床面積 ④建ぺい率、容積率 ⑤建築士の記名、押印(建築士法第20条)	
16	建築物立面図(2方向以上)	①縮尺 ②建築物の最高高さ ③建築士の記名、押印(建築士法第20条)	
17	雨水処理計画計算書	①必要となる処理量 ②施設の処理能力を計算したもの	
18	雨水、汚水排水施設構造図	①施設の種類 ②寸法 ③使用材料等記入	
19	都市計画法に適合していることが確認できる書類	①前願の許可書等 (ア)建築確認通知書 (イ)適合証明書 (ウ)開発又は建築許可通知書 ②家屋課税証明(建築年が記載されているもの) ③建物登記事項証明書(申請日以前6か月以内に交付されたもの) ④土地・建物閉鎖謄本(申請日以前6か月以内に交付されたもの) ⑤旧公図等	
20	放流許可書・道水路占用許可書等写し	※許可等がある場合に添付	
21	その他許可権者が必要と認める書類		